



中国語中国文学コース 2020年度科目登録ガイダンス

はじめに

- ◆ 新2年生のみなさん、中国語中国文学コースへようこそ。
- ◆ これから、コースで学ぶことや科目履修について、簡単に説明します。ぜひ、よく読んで、スムーズに新年度が迎えられるようご準備ください。
- ◆ 3年生、4年生以上のみなさん、お久しぶりです。卒論や合宿のことも説明してありますので、よく読んで、間違いのないようにご準備ください。

中国語中国文学コースで学ぶこと

言語(中国語)

文法・音韻・方言・中国語教育・比較言語.....

中国語によるあらゆる文化・言語事象を学びます

文学・文化

小説・詩歌・散文・演劇・映画・コミック・アニメ.....

それによって
良質な中国語運用能力と
中国の文化・社会への深い理解
を養います。

中国語中国文学コースの考え方

- ◆ 語文双修: 語学も文学・文化もすべて学ぶ
- ◆ 古今兼学: 過去の歴史も現在の問題もすべて学ぶ

中国5000年

すべての時代、すべての領域に、伝統と革新がある
過去の先に現在が、現在の源に過去がある

科目登録上の注意点1

- ◆ 卒業までに、コース所定単位(必修科目・選択必修科目) **42単位以上**を取得してください。
- ◆ **必修科目は、演習1～14、卒論演習**です。
(自動登録されます)
- ◆ **選択必修科目は、講義科目、中国語科目の一部(オンデマンド中国語)**です。
(科目登録が必要です)
- ◆ そのうち、**オンデマンド中国語(中級)**は必ず履修してください。

科目一覧は次ページを参照してください。

中国語中国文学コースのカリキュラム

◆演習1～14(必修科目)

- ◆ 演習1・7...古代文学(古典詩文)
- ◆ 演習4・10...近世文学(小説・演劇および中国伝統文化)
- ◆ 演習3・12／6・9...近現代文学(文学研究およびカルチュラル・スタディーズ)
- ◆ 演習2・11...中国語法
- ◆ 演習5・13...中国語音韻論・方言
- ◆ 演習8・14...中国語教授法

◆卒論演習(必修科目)

◆講義(選択必修科目)

- 中国近現代文学史1・2
- 中国語学史1・2
- 中国比較文化論1・2
- 中国詩歌概論1
- 中国詩歌概論2
- 中国伝統演劇概論
- 中国演劇文化史
- 中国幻想怪異小説史
- 中国歴史世情小説史
- オンデマンド中国語

(緑字・青字は隔年開講の科目です)

(詳しくは次ページ参照)

(オンデマンド中国語については次々ページ参照)

隔年開講科目

以下の科目は隔年開講になります。どの学年で学習するか、計画を立てて履修してください。

- ◆ 中国伝統演劇概論(奇数年度開講)
- ◆ 中国演劇文化史(偶数年度開講)
- ◆ 中国幻想怪異小説史(奇数年度開講)
- ◆ 中国歴史世情小説史(偶数年度開講)
- ◆ 中国詩歌概論1(奇数年度開講)
- ◆ 中国詩歌概論2(偶数年度開講)

※青字が2020年度開講の科目です。

選択中国語のコース指定専門科目

- ◆ オンデマンド中国語(中級) 春学期 → 必ず履修
- ◆ オンデマンド中国語(中上級) 秋学期
- ◆ オンデマンド中国語(上級) 1 春学期
- ◆ オンデマンド中国語(上級) 2 秋学期

いずれもコースの卒業単位(選択必修科目)に算入することができます。

科目登録上の注意点2

- ◆ 必修科目・選択必修科目は、4学期制（春・夏・秋・冬の4クォーター）です。
- ◆ 授業は基本的に約2か月（8週）で完結します。
- ◆ 週2回授業、または週1回2時間連続授業です。
- ◆ 授業回数（15回）に変更はありません。
- ◆ ※2時限連続授業の8週目は1時限のみになります。
- ◆ ただし、卒論演習とオンデマンド中国語だけは、セメスター制（週1回、半年）です。
- ◆ 履修のパターンは次ページのようになります。

コース所定単位

卒業までに
42単位

学年	2年				3年				4年				必修単位
学期	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	
演習	演習 2 2単位	演習 1 演習 3 4単位	演習 4 2単位	演習 5 演習 6 4単位	演習 8 演習 9 4単位	演習 10 2単位	演習 7 演習 11 4単位	演習 12 2単位	演習 13 2単位	0	0	演習 14 2単位	28単位
卒論 演習									2単位		2単位		4単位
講義	卒業までに10単位単位以上												10単位 以上

ただし、中国語科目（ブリッジ科目）の
オンデマンド中国語（中級）
は必ず履修すること

科目登録上の注意点3

- ◆ オンデマンド中国語(中級)は必ず2年次に履修してください。

※演習は中国語を学ぶ科目ではなく、「中国語で学ぶ科目」です→したがって、中国語の力は別途養う必要があります。

そのためにも、オンデマンド中国語は必ず履修してください。

- ◆ 必修演習は学年ごとに曜日が決まっているので、これを基本にして、講義科目を履修してください。

- ◆ クォーターとセメスターが混在するので、重複登録しないように注意してください

←別紙「2020年度時間割」を参照

- ◆ 目的とレベル別の多様な中国語スキルアップ科目
- ◆ 各種留学プログラム

ほかにも次ページのような中国語科目（ブリッジ科目）や留学プログラムが用意されています。

これらをうまく活用して、良質な中国語の力を身につけてください。

ブリッジ科目

- オンデマンド中国語(中級／中上級／上級)
- 中国語会話(中級／上級)
- 中国語作文(中級／上級)
- 中国語検定をめざす
- 中国語プレゼンテーション(中級／上級)
- 中国語ヒアリング(中級／上級)
- 時事中国語
- 中国現代文学に親しむ
- 映画で学ぶ中国語
- 中国語翻訳
- 中国語字幕翻訳
- 速習中国語

留学プログラム

- ダブルディグリー・プログラム(北京大学・国際関係学院／復旦大学・新聞学院)
- 中国現地企業・国際機関でのインターンシップ
- 各種留学、研修プログラム(上海・台湾)

箇所間協定による留学制度が始動！

総合的言語運用力

実践的言語運用力

箇所間協定による留学

- ◆ 中国語中国文学コースと現地大学中文系との間で独自に結ばれた交換留学
- ◆ 留学中に相手先大学中文系で取得した専門課程の単位は、本コース卒業要件単位に振り替え認定できます。
- ◆ 2020年度中に復旦大学への留学を開始する予定です。

専門特殊研究とフィールド実習

科目登録の制限外で履修でき、卒業単位に算入できる科目があります。「専門特殊研究」と「フィールド実習」です。

◆ 専門特殊研究

春学期、秋学期に設置されています。興味を持ちながら、授業ではなかなかできないことを学ぶ科目です。ファッション、サブカル、社会問題など何でも取り上げます。各自の興味に沿って調べ、報告して、議論を進めます。週1回の授業で、最後にレポートを出して、認められれば2単位が与えられます。

専門特殊研究とフィールド実習

◆ フィールド実習

秋学期に設置されています。隔週1回の授業を受け、来年3月に上海の大学での研修に参加します。上海では現地の大学生と共に授業を受けて討論し、放課後は中国の学生とともに市中でフィールド調査を行います。最後は中国語による成果の報告会を開きます。終了後にレポートを提出し、認められれば2単位が与えられます。研修には、例年、大学から一人2万円の補助が出ています。

「専門特殊研究」と「フィールド実習」の内容と履修方法の詳細は、別紙の案内をご覧ください。

教員紹介

- ◆ 次に、コース所属の先生・演習担当の先生をご紹介します。



演習4 演習10
中国演劇文化史
中国歴史世情小説史
卒論演習



演習3 演習12
中国近現代文学史
卒論演習

教員紹介

千野拓政

中国近現代文学・文化

岡崎由美

中国近世文学

演習2 演習11
中国語学史
卒論演習

内藤正子

中国文法論
意味論



演習8 演習14
オンデマンド中国語
卒論演習

楊達

中国語
教授法





大森信徳

古典詩

演習1
演習7

千葉謙悟

中国語音韻論

演習5
演習13

高屋亜希

東アジア
現代文化研究

演習6
演習9

中文合宿について

- ◆ 毎年、コースで合宿を行っています。
- ◆ 今年度は9月19日(土)～21日(月)に行います。
- ◆ 2年生と3年生は原則として全員参加です。
←参加費は実験実習費を充当します。
- ◆ 5月連休明けと7月末にガイダンスを行います。

※以下は現時点での予定です

	午前	午後	夜
9月19日	移動	ワークショップ (先輩との交流)	懇親会
9月20日	中国語パフォーマンス 大会	中国語交流スポーツ 大会	バーベキュー
9月21日	学習班	移動	



中文合宿

取得できる資格

中国語中国文学コースで取得できる資格には、次のようなものがあります。

- ◆ 教員免許(国語・中国語)

- ◆ 学芸員

- ◆ 図書館司書

→当該資格取得のための科目登録要領を確認して履修してください。

卒業論文について

卒業論文は、以下のような日程で作成します。
3年生、4年生以上のみなさんは注意してください。

- ◆ 3年次 10月 卒論計画書提出
- ◆ 3年次 12月 仮指導
- ◆ 4年次 卒論演習(春期・秋期)
※演習は登録変更不可
- ◆ 4年次 10月 題目届
- ◆ 4年次 12月 卒論提出

卒業後の進路

卒業生は、次のような道歩んでいます。

コースでの学びを通じて、ぜひ自分の歩む道を見つけてください。

◆ 就職

金融・メーカー・マスコミ・情報処理・通信・商社・航空・運輸・流通・官公庁・中学高校教員・警察など多岐にわたる。

◆ 大学院進学(推薦入学制度あり)

◆ その他(フリーランス、起業、自営、俳優、マンガ家、小説家など)

学会・シンポジウム・講演会・学生交流



学会、シンポジウム・講演会・海外の学生との交流などを
年に複数回開催しています。

その都度お知らせしますので、ふるってご参加ください。

コース室について

- ◆ 中国語中国文学コース室は、39号館4階2420室です。

コース室で授業がないときはいつでも利用できます。

助手(柴崎公美子さん)とTA(大学院の先輩)が、おおむね常駐しています。

調べものや、聞きたいこと、相談があれば、気軽にコース室においでください。

お茶やお菓子もあります。

最後に

- ◆ コースの内容や履修の仕方はお分かりいただけただけでしょうか？
- ◆ もし分からない点があれば、千野までお問い合わせください。(t-senno@waseda.jp)
- ◆ 時節がら、くれぐれも健康に注意してお過ごしください。
- ◆ 新学期にみなさんの元気な顔を拝見できるのを楽しみにしています。